

学校教育目標 「自ら学び 心豊かに たくましく生きる児童の育成」



学校だより

えのき

1月号



皆野町立皆野小学校 令和7年1月8日 発行

## 「チャレンジ」と「つながり」の丙午(ひのえうま)

吉田 浩

あけましておめでとうございます。今年も、昨年に引き続き、皆野小学校の教育活動にご支援、ご協力のほどよろしく願いいたします。

さて、令和8年（西暦2026年）は干支でいうと「**丙午（ひのえうま）**」と呼ばれる年です。自分はちょうど60年前の丙午世代ですが、生まれた同級生が少ないという状況で、あまりいいイメージがありませんでした。しかし、実は**丙午は「勢いがある良い年」**とされています。なぜかと理由を調べてみると・・・



「丙（ひのえ）」という字には「**大地から芽が出て葉が広がった状態**」という意味があり、「太陽のように大きく広がる火」「明るい」「活発」「華やか」「生命力にあふれている」などの太陽や火が持つ強いエネルギーを象徴しています。

「午（うま）」は、十二支の7番目で、「**馬**」が当てはめられており、十二支の午には馬から連想される「**スピード**」「**行動力**」「**社交性**」「**勢いや力強さ**」などの意味があります。また、「午」は南の方角や太陽が1番高く昇る正午を象徴する十二支でもあるため、「火の気」や「勢いや運気が最高潮に達している状態」を表しているとされています。

そこで、「丙午」の年は、これまで**迷っていたことにチャレンジすると追い風が吹き、物事が良い方向に動く**とされています。こどもたちにも、チャレンジ精神をもって「新年の目標」を立てる大切さについて話しました。



また、人とコミュニケーションを大切にすることで、運気が上がるともいわれています。**丙の「火」には「社交性を高めて人から人へ思いを伝える」力がある**とされているので、自分の考えや気持ちを言葉にして周囲に伝えることで、物事がスムーズに進んだり新しいご縁が結ばれたりといった良い結果が得られます。「思いやり」の心を大切にして、「より良いつながり」を作っていきたいと思います。

皆野小にとっても、今年は、令和9年度からの皆野町の**小学校統合**に伴う準備も進む「**チャレンジ**」の年であり、**新しい「つながり」**が広がる年でもあります。より町内小学校のコミュニケーションを大切にし、町や学校の活気を高められるよう、子どもたち、職員と力を合わせ「**シン・皆野小**」の新たな歴史を作る準備を進めていきたいと思います。より一層のご支援をよろしく願いいたします。